

2018年度(平成30年度)三井V-Net千葉大部会活動報告

2018年度(2018年4月～2019年3月)の千葉大部会の活動は、会員の方を初めとして大学関係者のご協力、ご支援のもと活発に行いました。

会員は2018年度末は20名となっています。

<活動の概要は以下の通りです>

1. 留学生との一対一交流

2019年3月末現在で留学生1人が三井V-Net会員と一対一交流を行っています。会員は留学生の日本語スキルアップ、日本を知ってもらい、理解してもらい好きになってもらうように心がけて交流を行っています。千葉大国際教育センターより留学生の紹介があると顔合わせ、交流を開始します。

2. 社会見学会(日帰りバス・ツアー)：2018.7.9.

2018年7月9日(月)午前8時、小雨降る中、千葉大学国際教育センター前に留学生23名、千葉大学の見城先生、そして三井ボランティアネットワークの千葉大部会の会員9名、合計33名が集合し、ASUKA社の貸し切りバスで出発。



最初の見学場所はシステムキッチンのステンレス加工工場の「ナスラック鎌倉工場」で中国人留学生は整理整頓されクリーンな工場現場に驚いていた。

工場見学後、鎌倉大仏、長谷寺を見学。

帰路、アクアラインの海ほたるで30分程度の自由行動とし、海底トンネルを抜け、東京湾の真ん中で海風にあたり、気持ち良さそうにしていた。

3. 国立博物館「留学生の日」見学(2018.10.13.)

会員参加者(敬称略)：井出、高山、岩瀬、辻、廣川
千葉大留学生と、三井V-Net千葉大部会会員総勢31名が参加。

参加留学生は韓国、スペイン、ポルトガル、ロシア、中国、台湾、トルコ、カナダ、ギリシャ、クロアチア、イタリア、インドネシア、ドイツ、メキシコと多国籍であった。



4. ワークショップ(2018年11月27日・12月4日)

留学生のための就活サポートを主目的として、10年以上連続して開催中のワークショップ。今年も11月27日(火)と12月4日(火)の2日にわたり13名(延べ26名)の留学生を対象として行った。

○第1回目の内容

1. 「日本企業が求める留学生と就職活動のポイント」
2. 「日本企業での就職体験」
3. グループディスカッション
4. アンケート

定番のテーマに加えて、今回は千葉大留学生OBの鄭氏(韓国)から、自身の就活体験と日本企業の職場について丁寧な説明があり、聴講者達は先輩の経験談に興味深く聞き入っていた。グループディスカッションは3グループに分かれてそれぞれに三井V-Netメンバーが加わって、銀行始めいろいろな企業・業種への質疑応答が活発に行われた。



○第2回目の内容：

1. 「就職活動のチャンスを活かそう！」
2. 留学生からのアンケートに対する回答・解説
3. グループディスカッション
4. アンケート

今回初の試みで外部から現役のリクルーターを講師として招いた就活講座は、就活自分自身の見直し、発見の機会と捉え、企業へ積極的にPRをするポジティブな姿勢が協調され、単なる手続き解説ではないホットな内容が好評を得た。グループ討議でも具体的な面接方法など、現役ならではの情報を交えて熱心な質疑が交わされ、例年に勝る



内容の濃い講座を開催できたとの感触を得た。今年も、三井V-Netからの参加者は10名(延べ15名)と力がこもったサポート体制で、留学生にとっても時宜を得たワークショップへの関心が高く、大学側からも大いに評価され

た。

5. 大学側からの協力依頼

渡日留学生の諸手続きのサポート（春、秋）。

- ・4月新入留学生対象

2018年4月3日、4日、5日実施。

千葉大部会会員協力者：4名

- ・10月新入留学生対象

2018年20日、21日、27日、10月5日実施。

千葉大部会会員協力者：6名

6. 部会例会（2019年3月29日）

出席者；千葉大学 見城先生、部会会員 10名、三井V-Net事務局 1名

○議事内容

1. 見城先生ご挨拶

2. 2019年度活動報告

主に「留学生の日」、「ワークショップ」実施報告。

3. 2018年度会計報告

4. 社会見学会幹事選出

5. 千葉大倶楽部散策会

4月乃至5月実施予定。

6. その他

- ・新規入会会員(2名)挨拶

- ・事務局より会員名簿の更新版配布

- ・渡日留学生のサポートは2019年4月3日、4日実施予定

- ・例会終了後、懇親昼食会実施

以上